



HPはこちら

# 東日本ユニオン NEWS

J R東日本労働組合  
発責 情報宣伝部  
2024年10月14日 No.795

J R東日本の各職場から寄せられた

## 会社に対する社員の**本音**



もっと多く欲しい！これが年末手当に対する社員の本音だ！

2024年末手当  
Part ①



将来設計が立てにくいからボーナスはもっと多く出して欲しい。もっとお金が欲しい。額は多ければ多いほどいい。会社が社員に対する考え方を変えないと未来はない！（上信越）



J R東日本の社員として最後になるボーナスに期待している。職場では夏季手当2.7ヶ月回答に管理者が落胆していた。グループ会社のボーナスも抑えられている。年末手当は夏季手当を踏まえて多くもらいたい！（東北）



夏季手当の2.7ヶ月は少なすぎだ！コロナ禍が終わってお客さまのご利用が戻ってきており、お盆輸送も対前年比105%と絶好調だった！年間6.0ヶ月以上は譲れない！（関東）



月々の生活が厳しい。住宅ローンは月の支払いを少なくしてボーナス払いを大きくしている。ボーナスが少なかった年はやばかった。生活のためにボーナスを多く出して欲しい！（上信越）



会社が「社員を見ているのか」を今年の年末手当の額を見て考えたい。働くところはJ R東日本だけではない。（東北）



社員の働きがいやモチベーションアップには、賃金とボーナスアップが必要です！みんな生活のために、お金が欲しくて働いているんだから！（上信越）



物価高騰によって生活に関わるすべての費用が値上げされている。私たち子育て世代には給与による収入以上の支出があり、貯蓄もままならない状態にある。ボーナスがこのままでは、これからの生活に不安を感じてしまう。（関東）



最近、職場に単身赴任の社員が多く異動してきている。遠方に異動させる会社の意図がよく分からない。帰省ができなくなっていることからみれば、地元エリアの社員を優先的に配属すべきだし、単身赴任となれば別居手当なども会社が負担しなくてはならない。その負担分をボーナスにまわせればいいのと思う。（上信越）



点呼で「運輸収入が台風の影響で目標より30億円少ない」と言っていたが「稼げ！稼げ！」という割に社員への見返りが少ない。色々なことをやらされているが働きがいは感じられない。生活のために働いているので、ボーナスは多く出してもらわないと割に合わない！（関東）



月々の給与は終始マイナスになっており、ボーナスを崩しながら生活している。もっと多く欲しい！（東北）



夏季手当は期待していたけど期待外れだった。大きな支払いはボーナス払いにしている生活なので、もっと多く欲しい。（上信越）